

対面式・1年生を迎える会

4月20日（木）に1年生を迎える会を行いました。

初めて全校のおにいさん・おねえさんと一堂に会する1年生は、ちょっぴり緊張した面もちでしたが、6年生が優しく手をつないで入場してくれたおかげで、安心して会を始められました。会の最後に「世界中の子どもたちが」や「校歌」を大きな声で歌うころには、すっかり成隣小の一員としてなじんでいました。

4月24日（月）には対面式が行われ全校朝会にも参加しています。

少しずつ少しずつ、学校全体での動きやリズムに慣れていくところです。

成隣小学校で、これからたくさんのお話を学んでいくことができるよう、全校で励まし、見守ってまいります。

6年生の活躍

成隣小学校では、毎年年度初めに、6年生が学校全体のために一生懸命に働いてくれます。

4月5日の前日登校での新年度準備から始まり、入学式への参加、1年生のお世話と大忙しですが、毎年熱心に活動に取り組んでくれます。

今年の6年生も、歴代の6年生に負けず大活躍を見せてくれています。6年生が成隣小の最高学年として学校全体を引っ張ってくれるおかげで、穏やかで順調な4月のスタートをきることができました。

学校にお越しの際には、6年生の姿にも注目していただき、励ましの声をかけていただくとありがたいです。

学校たんけん（1・2年）

4月26日（水）に、2年生が1年生を連れて学校の中を案内してくれました。

1年生は初めて入る部屋などに興味津々で、時には2年生の指示が耳に入りにくくなる場面も見られましたが、優しく教えてくれる2年生の解説を聞きながら、校内施設についての理解を深めている様子うかがえました。

終了後、感想を尋ねた際に、2年生が笑顔でニコニコしながら「疲れた〜っ。」と報告してくれた言葉に、活動の充実と達成感を感じている様子うかがえました。

入学式でも活躍してくれた2年生ですが、また一歩、上級生としての自覚が高まったようです。